



馬込だより

第518号

令和4年5月25日発行

大田区立馬込小学校

校長 山本 秀一

<6月の行事予定表>

日	曜	行事予定
1	水	特別時程
2	木	遠足(5年)
3	金	耳鼻科欠席者検診 たてわり班活動
4	土	
5	日	校庭開放
6	月	放送朝会 委員会 低 PUT 遠足予備日(1年)
7	火	安全指導日 お話会(低)
8	水	特別時程 高 PUT
9	木	遠足予備日(2年) 都学力向上調査(5年)
10	金	
11	土	特別時程 土曜授業 土曜 PUT 土曜理科・英語
12	日	校庭開放
13	月	放送朝会 クラブ 低 PUT
14	火	社会科見学(3年)
15	水	高 PUT
16	木	体力テスト
17	金	体力テスト予備日
18	土	
19	日	校庭開放
20	月	放送朝会 クラブ 低 PUT
21	火	プール前検診【13:15】(該当者) 都学力向上調査(4年)
22	水	特別時程 高 PUT
23	木	健康いきいき集会 避難訓練
24	金	遠足予備日(5年)
25	土	校庭開放
26	日	
27	月	放送朝会 プール開き 低 PUT
28	火	
29	水	特別時程 高 PUT
30	木	給食もりもり集会

心を伝えるひと言

校長 山本 秀一

馬込小への通勤にバスを利用しています。これまで経験がなかったので、ちょっと新鮮な気分です。ある日の帰路、途中のバス停から一人で乗ってきた小学生らしき女の子が、運転手さんに向かって「よろしくお願ひします」と丁寧にあいさつするのを見ました。さらに降りるときには、後部ドアから運転手さんに向けて「ありがとうございました」と元気よく言っているのを見て、私はほっこりした気持ちになりました。でもよく観察していると、「お願ひします」と言って乗車してくるお客さんはほかに時々いることに気がきました。「心はだれにも見えないけれど 心づかいは見えるのだ」という宮沢章二の詩「行為の意味」の一節が、心と思い浮かびました。ひと言添えることで、お互いにちょっぴり幸せな気持ちになる…けっこう大切なことだと思っています。本校が育成を目指す「伝え合う力」の基本でもあるでしょう。それまではICカードをピッとやって黙って通過していた私も、それ以来皆さんを見習って(控えめな声ですが)ひと言「お願ひします」と言って乗車することにしています。

「おはようございます」「よろしくお願ひします」「いただきます」「ごちそうさまでした」「さようなら」…学校生活ではみんなで声をそろえてあいさつをする場面が多くあります。これらは、どういう時にどういうあいさつをするとよいかという「あいさつの習慣化」を図る上では大切です。しかし、ともすると単なる儀礼的なもの、いわばルーティンとしてだけのきまり文句になってしまいがちなものかもしれません。心を伝えるひと言を大切にしたいものです。

今月から始まった移動教室や遠足などのとき、貸し切りバスの乗り降り、一人ずつきちんとあいさつができる子どもたちの様子を見てうれしくなりました。帰りのバスを降りるときに、運転手さんに「きょうはとて楽しかったです。ありがとうございました」と言っている子がいました。なんてすてきな心のひと言でしょう！

6月の生活目標「健康で、安全な生活をしよう」 生活指導部

先月、学年ごとに分かれて集団下校を行い、通学路の安全を確かめてきました。ご家庭でも登下校で気になる点がございましたら、ご連絡をいただくと幸いです。さて、夏を感じさせる日が増えてきました。そんな中、学校では、活動後の手洗いの声掛けをしたり、マスクの着脱の指導をしたり、健康に生活できるよう努めてまいります。今後ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

クラブ活動・委員会活動について

特別活動部

今年度もクラブ・委員会が始まっております。この数年は、活動が制限されたり中止になったりすることが多かった活動です。とても楽しみにしている児童が多くいます。異年齢での交流や、学校の運営としての活動のため、リーダーシップが発揮される場面が増えていきます。児童同士が仲を深めるとともに、高学年として学校を引っ張るリーダーシップが身に付けられる活動にしていきたいと思ひます。

プール開き

体力向上部

6月27日(月)にプール開きを行い、いよいよ水泳の学習が始まります。水泳は、子供たちの体力、運動能力、そして運動への意欲を大きく伸ばすことのできる学習です。今年度も感染症対策を講じ、子供たちの健康に気を配りながら行っていきます。安全に、そして楽しい学習活動となるよう指導してまいります。

健康観察や水着の準備等ご家庭にご協力いただくことが多々あるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

3年生 遠足

3年担任

5月17日、「こどもの国」にバスで遠足に行きました。

大人気だったのは110mのローラーすべり台でした。長蛇の列の順番待ちが終わると、勢いよくおしりですべっていました。中には、足の裏ですべると立ってスケボーのような恰好をする子も見られました。迫力がありスリル満点と作文に記す人も大勢いました。

また、すり鉢状の遊具で思い切り走り回り、鬼ごっこを楽しんだり、巨大迷路で逃走中を楽しんだりする姿も見られました。

遊んだ後は昼食・おやつタイムでした。リクエストしたお弁当を笑顔でもりもり食べていました。待ちに待ったおやつタイムでは、お気に入りのお菓子に大満足でした。

昼食を終えるとミストと思える小雨の中、ポニー牧場に行き、馬を見ました。



伊豆高原移動教室に行ってきました

～6年生～

私が一番楽しかったことはハイキングです。最後の方はみんな疲れていましたが、声を掛け合ったりしりとりをしたりしてとても楽しかったです！

一番楽しかったことは、海岸で食べたご飯です。朝早く作ってくれたお弁当はとてもおいしかったです。

レクが残っています。係の人が準備してくれた遊びやダンスは、「こんなに面白いことをやってくれるんだ。」ととても楽しめました。

伊豆高原では、楽しいことや学んだことがありました。一番学んだことは、仲間と協力することの大切さです。

伊豆高原学園で食べたご飯がおいしかったです。静岡県伊東市名産のぐり茶も飲むことができました。おいしかったです。

伊豆高原移動教室で学んだことは、友達と団結することです。理由は、布団をたたむのに一人だととても大変だったからです。

キャンドルファイヤーのレクは、色々楽しいイベントを行いました。コロナでなかったら、マスクを外して違う経験を試みたかったです。

伊豆高原学園では、布団の準備や班で行動することから、協力することの大切さを学びました。1泊2日で成長できました。

シャボテン公園でモルモットの手を触りました。「モフモフふかふか」していてかわいかったです。

